

2026年3月30日

株式会社 Finatext

株式会社 Finatext ホールディングス

Finatext のクレジットビジネスプラットフォーム「Crest」、 三菱 UFJ 銀行の中小企業向けオンラインファイナンスサービスの統合顧客基盤として採用 ～まずは中小企業向けオンライン融資サービス「Biz LENDING」と外部サービスをシームレスに連携～

次世代金融インフラの提供を通して組込型金融を実現する Finatext グループの株式会社 Finatext(本社:東京都千代田区、代表取締役 CEO:木下 あかね、以下「Finatext」)は、株式会社三菱 UFJ 銀行(以下「三菱 UFJ 銀行」)の中小企業向けオンラインファイナンスサービスの統合顧客基盤として、Finatext のクレジットビジネスプラットフォーム「Crest(クレスト)」が採用されたことをお知らせいたします。まずは、三菱 UFJ 銀行の中小企業向けオンライン融資サービス「Biz LENDING」と外部パートナーが提供する業務 SaaS などとのシームレスな連携を実現し、中小企業の多様な資金ニーズに応える総合融資サービスの実現を支援します。



FINATEXT

■背景

昨今、企業向けファイナンスにおいて、従来の銀行融資に加え、法人カード、請求書カード払い、ファクタリングなど、資金調達手段の多様化が進んでいます。事業者の成長フェーズや資金需要に合わせて最適な金融サービスを提供するには、外部サービスと連携してユーザーの利便性を高めつつ、顧客データをサービス横断的に活用することが不可欠です。三菱 UFJ 銀行においても、「Biz LENDING」を中心とした中小企業向けオンラインファイナンスサービスと外部サービスとを柔軟に接続可能で、顧客データを統合的に管理できるシステムの構築が求められていました。

Finatext の「Crest」は、クレジット(信用)関連業務を効率的に一元管理できる、AI-ready なクレジットビジネスプラットフォームです。審査・貸付・返済・残高管理・顧客管理などの機能があらかじめシステムとして実装されているため、システム導入にかかる初期コストと開発期間を抑制し、迅速な事業立ち上げを可能にします。また、柔軟性・拡張性の高いアーキテクチャが特長で、運用開始後の機能拡張や他システムとの連携も容易です。

今回、「Crest」のこうした特長が評価され、三菱 UFJ 銀行の中小企業向けオンラインファイナンスサービスの統合顧客基盤に採用されました。Finatext と三菱 UFJ 銀行は今月から「Crest」導入プロジェクトを開始し、「Biz LENDING」と外部サービスとの連携に向けた開発を進める予定です。

■「Crest」の統合顧客基盤の特長

1. 外部サービスとのシームレスな連携を実現する ID・データ連携

API ベースの設計により、外部サービスからのシングルサインオン(SSO)やセキュアなデータ連携を容易に実現。ユーザーは使い慣れた業務ツールから、シームレスに融資サービスへアクセス可能となります。

2. 複数の金融サービスを顧客単位で一元管理できる統合データベース

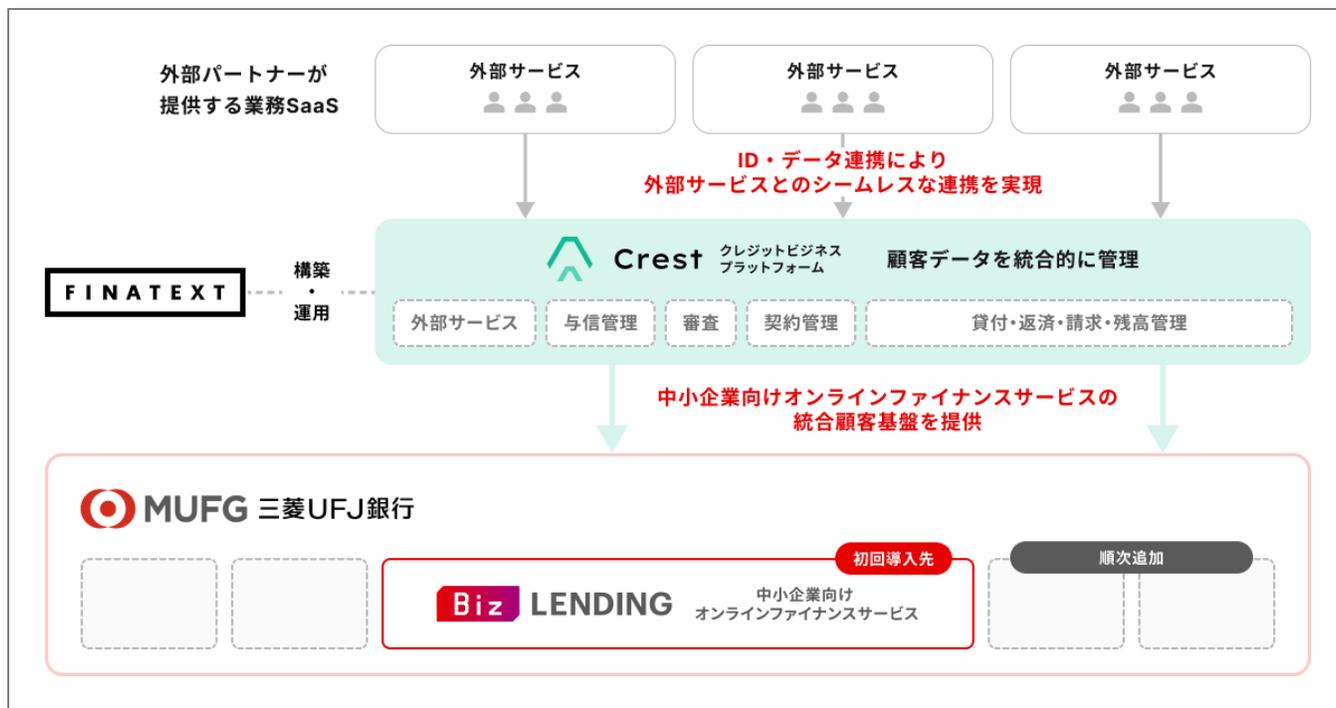
融資、決済、請求管理など、複数のサービスをまたぐデータを顧客単位で統合。銀行側で顧客の資金ニーズをより精緻かつリアルタイムに把握でき、最適なタイミングでの提案を可能にします。

3. 実証済みの安定性と柔軟な拡張性の両立

Finatext グループ内の貸金事業(株式会社スマートプラスクレジット)での運用実績をもとに、継続的な機能改善

を行っています。実証済みの安定した基盤でありながら、変化の速い企業向けファイナンス市場に合わせて必要な機能を迅速に追加・改修することが可能です。

<スキーム図>



■今後について

今後も Finatext は「Crest」の提供を通じて企業の多様なニーズに応える融資サービスの実現をサポートし、企業の成長と生産性向上に貢献してまいります。

【参考リンク】

- [クレジットビジネスプラットフォーム「Crest」](#)
- [三菱 UFJ 銀行「Biz LENDING」](#)

なお、本件による業績への影響は軽微であります。

以上

【Finatext グループと株式会社 Finatext について】

Finatext グループは、「金融を“サービス”として再発明する」をミッションに掲げ、次世代金融インフラの提供を通して組込型金融を実現するフィンテック企業グループです。金融サービスのあるべき姿をユーザー視点から見直し、パートナー事業者と共に新しい金融サービスを開発する「株式会社 Finatext」、オルタナティブデータ解析サービスの「株式会社ナウキャスト」、証券ビジネスプラットフォームを提供する「株式会社スマートプラス」、次世代型デジタル保険の「スマートプラス少額短期保険株式会社」、貸金サービスに必要なシステムや業務を一気通貫で提供する「株式会社スマートプラスクレジット」といった事業会社を擁し、「金融がもっと暮らしに寄り添う世の中」の実現を目指しています。



会社名 : 株式会社 Finatext ホールディングス
代表者 : 代表取締役社長 CEO 林 良太
証券コード : 東証グロース市場 4419
設立 : 2013 年 12 月
所在地 : 東京都千代田区九段北一丁目 8 番 10 号
住友不動産九段ビル 9 階
公式サイト : <https://finatext.com/>

■株式会社 Finatext

株式会社 Finatext は、次世代金融インフラの提供を通して組込型金融を実現する Finatext グループにおいて、フィンテックシフト事業および保険領域における金融インフラストラクチャ事業を担っています。「最速で、金融の新領域へ」をスローガンに掲げるフィンテックシフト事業では、金融機関の進化を実現するプロフェッショナル集団として、現状把握から目指す未来の実現まで一気通貫で導きます。金融サービスとしての豊富な実務経験とユーザー理解、柔軟な対応力と圧倒的なスピードを強みとし、これまでに、複数の金融事業者のサービスを 1 つのプラットフォームで提供する三菱 UFJ 銀行様の『Money Canvas』、少額変額年金保険をスマートフォンで購入できる三井住友海上プライマリー生命様の『AHARA』など、革新的なサービスを開発しています。また、金融インフラストラクチャ事業においては、保険ビジネスプラットフォーム「Inspire(インスパイア)」とクレジットビジネスプラットフォーム「Crest(クレスト)」を軸に、金融 DX に取り組む事業者を支援しています。Finatext は、これまで世の中になかった新しい金融サービスの創出により、金融がもっと暮らしに寄り添う世界を実現します。

会社名 : 株式会社 Finatext
代表者 : 代表取締役 CEO 木下 あかね
設立 : 2018 年 12 月
所在地 : 東京都千代田区九段北一丁目 8 番 10 号 住友不動産九段ビル 9 階
公式サイト : <https://finatext.com/fn>